

ひろの 議会だより



QRコードを読み込むと議会の情報を見ることができます。



夏だ！プールでハイテンション！
(こども園プール開き)

P2 こんなことが決まりました (駅東側整備事業ほか)

P4 もっと安全に、使いやすく (定例会質疑)

P9 8議員が町政を問う (一般質問)

No.142
令和元年7月19日発行
福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

6月

こんなことが決まりました

令和元年6月定例会を、6月13日から14日
今回は、令和元年度補正予算を中心に、「工
う公共施設等の使用料にかかる条例の改正な
同意しました。

なお、一般質問では8人の議員がそれぞれ

日までの会期で開きました。

事請負変更契約の締結」や本年10月1日以降の消費税の税率引き上げに伴
ど、提出された22の議案を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決並びに

町の対応や考えを伺いました。

こども園工事変更契約

3カ所の園舎屋根看板設置、遊具設置を移設から新規購入に変更、保育所解体作業内容などの変更による工事請負変更契約の議案を可決しました。

議案第57号

工事の名称 広野町認定こども園外構等整備工事
工事請負代金 156,384,000円を

152,845,920円に変更

工 期 着工 平成30年10月11日

完成 令和元年6月28日(変更無し)



6月の補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	9424万円	48億6018万円
国民健康保険特別会計	▲34万円	9億2868万円
土地開発事業特別会計	2199万円	6516万円
公共下水道事業特別会計	10万円	2億3989万円
介護保険特別会計	378万円	5億2857万円
合 計	1億1977万円	66億2248万円

主な内容

○駅東側整備事業	3679万円
○広野駅・Jヴィレッジ駅利用促進助成金	9万円
○サッカー国際人育成支援プログラム支援事業	3132万円

※金額は、全て千円以下を切り捨てて表示しています。

財産の無償貸与

仮設宿泊施設の無償貸付期間を延長しました。

議案第41号

所在・表示 広野町大字下北迫字大谷地原92番2
木造2階建 2棟 床面積1995.80㎡

貸付期間 令和元年10月1日から
令和2年9月30日まで

相手方 株式会社フタバドリームプロジェクト



主な可決・承認案件

議案第42号 広野町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例は、交通指導員の報酬を年額から1日1500円に改めたものです。なお、議案第43号から議案第55号までについては消費税率引き上げに伴い使用料等を改正する条例が可決されました。

議案第46号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 (税率の変更、軽減額の改定)
議案第47号	広野町介護保険条例の一部を改正する条例 (消費税法の一部改正に伴い介護保険料の軽減)
議案第50号	広野町二ツ沼総合公園条例の一部を改正する条例 (消費税法の一部改正に伴う施設使用料の変更)

※その他の可決案件はP.20にすべて記載しています。



根本 修行氏
(下浅見川)

め、再任に同意しました。
氏(再任)を適任者として認
教育委員会委員に根本修行

教育委員会
委員の任命に
同意

6月定例会 質疑

もっと安全に、 使いやすく

6月定例会の質疑では、議員が住民の声をもとに二ツ沼やこども園の施設整備についてさまざまな意見を提案しました。その中の一部を紹介します。

廃止施設の有効利用を

塩 史子議員

二ツ沼公園内のサイクリング施設、ローラースケート場の利用を廃止にするとのことですが、その施設の跡地利用はどのように考えていますか。遊具の充実やドッグランの整備も検討してはどうですか。

復興企画課長

昨年度から検討委員会を創設し、議員が話された内容も含めて検討してきました。今年度には、具体的な施工方法なども視野に入れて検討を進めます。

門馬 巧議員

テニスコートは現状使えるような状態ではないようですが、実績次第で使用目的を変更してはいかがでしょうか。

復興企画課長

テニスコートについては、周辺施設との兼ね合いも考えて今後検討していきます。



復興の予算を活用せよ

小磯 利雄議員

先週の要望活動の際の前復興大臣とのお話の中で、復興庁予算の内、約2兆円の用途が決まっていないとお聞きしました。本町のために使い道を考慮する余地はないのでしょうか。

町長

復興予算の財源確保については、常に国からの支援を受けられないかを念頭に置いて、他の被災町村とも様々な場で情報共有を図りながら取り組んでいます。現在取り組んでいる事業についても会計検査院の指導のもと、適正に補助金等を活用しながら実施しています。

震災後10年を見据えて今後町民に必要なものは何かを、国民の理解を得ながら適正に国からの支援を活用して事業を展開していきます。検討をしています。

こども園工事慎重に

門馬 巧議員

こども園の屋根に看板を取り付けることですが、中央台地区は非常に西風が強く、設置後のメンテナンスが難しいのではないのでしょうか。

こども家庭課長

お質しのとおり、風が強い地区にはなっています。強度計算はされています。



風呂・レストラン再開は

小磯 利雄議員

長く休止状態の風呂とレストランの今後についてはどのようなように考えていますか。

復興企画課長

「ふるさと広野館」のレストランについては、精査して、できるだけ早いタイミングで利用ができるよう検討していきます。お風呂については、現在、浴槽のひび割れによる水漏れを国等の支援をいただいで修繕できないか検討しています。

危険箇所の修繕を

門馬 巧議員

風車のある場所へ続く階段の一つが破損して鉄筋が飛び出ており非常に危険です。確認と修繕をお願いします。

復興企画課長

状態を確認しており、危険であることを認識しております。早急に修理・改善を行います。

福島県町村議会議長会より表彰



6月3日に開催された、福島県町村議会議長会第一回定期総会において、小磯利雄議員が表彰されました。

この表彰は、広野町議会議員として11年以上の永年にわたり、地域の振興発展に寄与された功績に対し贈られたものです。

総務文教常任委員会

5月15日（水）午前開催

調査件名

- 通学路の現状
- 広野町中学校本校舎での授業再開に向けた取り組み
- 広野工業団地・（仮称）東町地区産業団地整備事業
- 広野駅東側開発

総務文教 通学路の現状 自転車通学者数は

委員からは、横断旗や雨天時の対応について、特に問題や雨天時の対応について、中学生の自転車通学者数についての質疑がありました。

学校教育課長より、

総務文教 中学校本校舎での授業再開 修繕責任を明確に

委員からは、校舎の修繕および費用分担の取り決めにより、県が原状回復を行い新たな物の取り替えは町の対応と考えている。と説明がありました。

学校教育課長より、校舎の修繕および費用



総務文教 駅 東側開発事業 住宅提供の具体的な対策は

委員からは、第1期整備区域に関する今後の対応、若年層を対象とした住宅提供の具体的対策、下水処理場の処理能力及び第2期整備区域の住宅需要についての質疑がありました。

東側開発に関するタイムリーな説明資料に

駅東側開発事業の具体的な対策は、資料提出の要請がありました。

復興企画課長より、第1期整備区域の対応については、新たに商業施設用地の誘致を有効的に進める。住宅提供の具体的な対策については、子育て支援・教育支援をパッケージとした提案を考えている。下水処理場の処理能力については、第2期整備区域も含め現状のままでは処理は可能である。第2期整備区域の住宅需要については、※コンソーシアムを組む建設会社が顧客を見つけて販売を進めていく、販売契約等については造成が進む中でお知らせできるとの説明がありました。

委員会報告

を報告します

委員会

各常任委員会の活動状況

産業厚生常任委員会

5月16日（木）午前開催

調査件名

- 道の駅造成事業について
- 少子化対策
- 農業振興について
- 除染対策の実施状況

産業厚生 防 災拠点・道の駅造成事業 次回委員会にて提出へ

委員からは、所在が不明瞭な狭い区画の土地活用についての質疑がありました。

復興企画課長より、

委員からは、横断旗や雨天時の対応について、特に問題や雨天時の対応について、中学生の自転車通学者数についての質疑がありました。

学校教育課長より、

産業厚生 少 子化対策 さらに積極的に推進

委員からは、駅前や地元特産品の少なさより、経営に不安を感じる、無駄な施設は要らない、基本事業計画と年度別コストを含めたバランスの取れた計画書を次の常任委員

委員からは、横断旗や雨天時の対応について、特に問題や雨天時の対応について、中学生の自転車通学者数についての質疑がありました。

学校教育課長より、

産業厚生 農 業振興 町内農業の現状は

委員からは、第1期整備区域に関する今後の対応、若年層を対象とした住宅提供の具体的対策、下水処理場の処理能力及び第2期整備区域の住宅需要についての質疑がありました。

東側開発に関するタイムリーな説明資料に

委員からは、横断旗や雨天時の対応について、特に問題や雨天時の対応について、中学生の自転車通学者数についての質疑がありました。

学校教育課長より、

産業厚生 除 染対策の実施状況 安全安心のために

委員からは、横断旗や雨天時の対応について、特に問題や雨天時の対応について、中学生の自転車通学者数についての質疑がありました。

学校教育課長より、

委員からは、横断旗や雨天時の対応について、特に問題や雨天時の対応について、中学生の自転車通学者数についての質疑がありました。

学校教育課長より、





北郷幹夫 議員

東京五輪聖火リレー

北郷 東京五輪聖火リレーが、来年3月26日に福島県のJヴィレッジを出発し各都道府県を巡ることが決定しました。大会組織委員会は、被災地に暮らす人々が困難を乗り越える力や不屈の精神を全国に受け継いでいく聖火リレーしたいと説明しています。

盛り上げる取り組みは

町長／出場国の事前キャンプ誘致

北郷 ①東京五輪を盛り上げて行くには、町として、どのような取り組みを考えているか。②町民には、どのような協力依頼をするのか。

町長

町長 ①Jヴィレッジでは、サッカーはもちろんのこと、陸上競技、ラグビーなどの競技が可能ですので、オリンピック出場国の事前キャンプを誘致したいと考えています。②聖火リレーは町内においても実施することが決定しました。町民総参加により、キャンプ地やホストタウンが実現した国の応援はもとより、聖火リレーに沿道で手を振るなどのイベントを展開し、復興五輪にふさわしい工夫をして行きま

交通事故防止

北郷

北郷 平成31年3月29日、上浅見川字桜田地内の信号機のない十字路交差点において、大変痛ましい交通事故が発生しました。①町は、交通事故死者ゼロが長期継続してきた所ですが、今回の死亡事故発生で、何日か途切れましたが、②町として、この交差

町長

町長 ①1084日で途切れました。②町は、双葉警察署と連携し、町職員が毎月

町長／長距離使用車には設置

役場前交差点において交通安全立哨活動に取り組んでいます。③昨年度より購入する長距離出張用の公用車について設置することとしました。今後、既存の車両においても用途に応じて設置を検討します。

災害公営住宅

空き部屋の有効活用を

町長／今後も空きが続けば一般公募

北郷

北郷 被災者向けの災害公営住宅である広野原団地は、入居開始から5年を迎える関係で空き家が発生し、何度か入居者募集を実施しています。①広野原団地及び大平未来団地の入居状況は、現在どの様になっていますか。②空き家がある場合は、一般の入居希望者に対し入居を図り、町営住宅の活用を図るべきで

町長

町長 ①広野原団地及び大平未来団地の入居状況につきましては、令和元年5月31日現在で、広野原団地が48戸中39戸、大平未来団地が14戸中14戸入居しています。②平成30年度には町外の「り災者」、令和元年度には原子力災害による「被災者」を公募の対象に広げ、今後、公募を数回行い空きがある場合は、一般向けの公募を実施する予定です。

8人の議員が町政を問う

北郷幹夫

- 東京五輪聖火リレーのJヴィレッジ出発について
●災害公営住宅の入居状況について
●交通事故防止対策について

門馬 巧

- 職員の人事に関する考え方について
●移住希望者の受け入れ策構築について
●町民バスの利活用について

門馬まりえ

- 常磐線全線運行の再開に向けた町の取り組みについて

北郷伯弘

- 減容化施設の跡地利用について
●濁水対策について

小磯利雄

- 広野町地域防災計画について
●農業用水不足について

遠藤 浩

- 児童・生徒の熱中症対策について

阿部憲一

- 権限・責任を明確に
●被曝問題の担当者を置くべき
●町のHPの改善について

渡邊正俊

- 地震、津波対策の見直しについて
●登下校時等の安全体制について

一般質問は、公の場である議会、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成30年6月定例会 ●一般質問

小磯利雄 議員

議会映像配信設備を整備せよ

議会の映像配信は、文字や静止画では表現できない雰囲気や内容を伝えることができ、積極的な情報公開や、緊急時の対応も可能となります。本町でも導入すべきでは。

議会の要望により対応する

県内42の自治体が議会中継を実施しており、本町においても映像配信は可能な状況にあり、議会の要望により対応していきます。

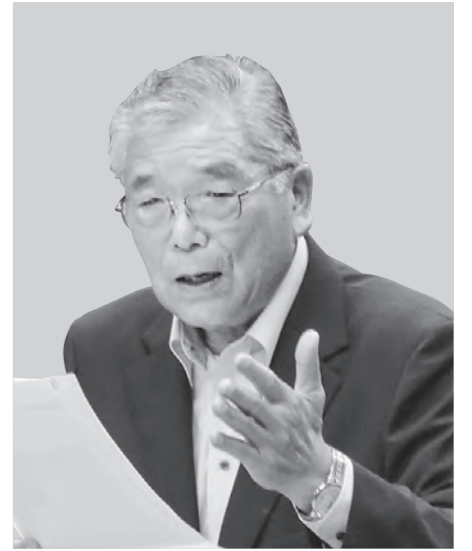
調査特別委員会を設置

議員9人を委員として調査特別委員会を設置し、議会映像の配信を行うために必要な設備や配信の方法などを具体的に検討し、町に要望しました。

議会映像を配信します

映像記録システムを更新し、令和元年9月定例会よりインターネットを通じて一般質問の映像配信を行う予定となりました。

一般質問



門馬 巧 議員

取り組む際の考え方は

町長／適材適所に配置

門馬

職員人事

平成31年の人事異動が、4月1日発令された。人事とは職員の士気の高揚・組織の活性化・しいては町民福祉の向上に資するものと考えます。もとより人事権は、執行者の専権事項で有ることは承知の上で、個々の案件には言及する考えはありません。ただ町長が人事に取り組む際の考え方は。

町長

人事については、職員の能力育成と資質の向上、適材適所による職員の能力の活用、職場の活性化等を考慮し、職員の経験能力に応じた職員配置を行っています。

全線開通への取り組みを

町長／関係機関への要望を継続

門馬

町は、広野駅の東側にはロータリーを整備し、西側には新しいトイレを整備しました。さらに今後も駅舎を含めた周辺の整備事業を進めると伺っています。また今春、ふたば未来学園が新校舎で開校し、今年度末には常磐線全線運行再開に合わせて、普通列車の増便及び特急列車の停車をJRに要望するなどの取り組みをすべきではないか。



門馬まりえ 議員

移住希望者

受け入れ策の構築を

町長／移住者に対する助成制度を検討する

門馬

原発事故による避難12市町村への移住意向調査を復興庁が、首都圏・近畿圏の福島県と南房総の縁がある約3600人に移住意向のアンケート調査を行った。この情報を本町として前向きに捉え、早急に対応策の構築を図り、町勢振興に繋げる政策を執れないか。

町長

JR広野駅東側の住宅用地の整備について、若者世代の移住、定住を促進するため、魅力的なまちづくりを進めると共に、移住者に対する助成制度を検討します。



町長

バスの運転手の対応は職員又は臨時の雇用で対応している状況です。町バスの利活用については、団体の活動内容、貸し出しの必要性を検討し、公平に計画的な町バスの運用を図っていきます。

町バス

予備バスも活用せよ

町長／利活用を検討する

門馬

町には、現在3台の町民バスと、1台の予備バスがあります。この予備バスを、町民の各種団体に所属する方達や、町外活動等への移動の際に、利活用することが出来ないか。

町長

「常磐線全線運行の再開に向けた町の取り組み」につきましては、福島第一原発事故の影響により休止している路線の再開には、会長が県知事の福島県鉄道活性化協議会、会長が南相馬市長の常磐線活性化協議会において、町は、構成団体として



参加しJR東日本、国土交通省、復興庁等への要望活動を行っています。

町は、JR東日本水戸支社と広野駅周辺整備に関する包括協定を締結し、未来の架け橋や駅構内の連絡橋へのエレベータ設置、ホームの段差解消などのバ

リアフリー化、駅舎及び駅前広場の改修を実施します。

今後両協議会の要望活動を始めとして、特急列車の運転再開及び広野駅への停車、普通列車の増便など取り組んでいきます。

一般質問



北郷伯弘 議員

今後の活用方法は

町長／Jヴィレッジ利用促進のため駐車場に

減容化施設跡地

北郷

今年4月にJヴィレッジがランドオーブンし多くの人が訪れましたが、広野町にはスタジアムがあり、隣に減容化施設の跡地が更地になったままありますが、今後、町としてはどのような活用を検討されているのか。

町長

「減容化施設の跡地利用」については、J

渇水対策

農業用水供給の取り組みは

町長／ため池改修等に取り組む

北郷

今年は水が不足し田植えができないのではないかと心配された地域がありました。その後、恵の雨により田植えが何とか出来た状況でありました。今後、農家の方が水の心配をすることなく米の作付けができるような対策をたてるべきでは。

町長

本年春は田植え準備が始まる4月上旬から、田植え繁忙期となる5月中旬までの降水量が過去3年間の同じ時期の降水量と比較しても極端に少ないことから、今般の水不足となりました。特に、本沢地区、岩作地区、田戸作地区は、9・9ヘクタールにおいて、一時、田植えができない状況となりました。ため池や自然流水を利用している区域の渇水対策は、限られた水資源の有効活用が図られるよう水需要の集中等を回避するとともに、ため池の状況を踏まえ改修等に取り組みます。



仮設減容化施設跡地

地域防災計画

隙の無い防災計画の作成を

町長／住民とともに100%をめざす

小磯

「広野町地域防災計画」は、災害対策基本法等に基づき町民の生命財産を守る為の計画であります。①地域防災計画の修正について、自然災害・大規模事故対策は。②原子力発電所事故は今もって以前の生活環境に戻っていない現状より、原子力災害対策は。

町長

①災害種別に異なっていた災害対策本部体制の統一、ハザードマップの周知、津波避難対策の強化、避難支援個別計画の作成、備蓄を含む支援物資対策、防災イベント実施など小中高生との連携等の方針に基づき内容を修



西の沢ため池

農業用水不足

灌漑施設の機能強化を

町長／ため池改修・老朽化施設の補修を実施

小磯

本年春、これまでにない深刻な水不足に陥りました。そこで以下お聞き致します。①この春の水不足原因はどこにありますか、又必要水量は。②他自治体の農業用水対策より本町のダム・溜池等対策は遅れている。水稲からハウス栽培・畑作への業態転換の推進、安定給水・消防水利・治水等を進める上で、上流部への「貯水対策」を図るべきでは。③各地域からの要望や、老朽化がすすむ町内3河川流域の灌漑施設はどうか。

町長

①水不足の原因は、降水量の極端な減少です。②ため池や自然流水を利用している区域の渇水対策は、限られた水資源の有効活用が図られるよう水需要の集中を回避することも、ため池の状況を踏まえ改修等に取り組みます。③浅見川流域は水路ゲート2カ所について、今年度農閑期に補修を実施します。北迫川流域は下原地区水路改良を昨年度に引き続き実施します。折木川流域は既設ダムに貯水機能を持たせ、ため池としての利便性について、県と法的、技術的に協議し対応します。西の沢地区水路の法面について、今年度農閑期に補修を実施します。



小磯利雄 議員

車の使えない方は、一次集合場所となる広野小学校へ徒歩等で集合し、町又は県が用意したバス等で県が設置するスクリーニング会場及び避難中継所を経由して避難先である小野町・石川町・浅川町・平田村の四町村に避難します。

正、追加しました。②「ひろの原子力災害避難マニュアル」を作成し各戸配布及び町ホームページに掲載しております。原子力災害が発生し町外避難を要する場合、住民等への情報伝達は、防災行政無線及び緊急速報メール等により周知します。



遠藤 浩 議員

児童・生徒の命を守る取り組みは

教育長／子どもたちの体調管理を徹底

遠藤

児童・生徒らの徒歩通学が再開しました。夏期の熱中症対策についてお尋ねします。

- ① 徒歩通学に対する熱中症予防の対策は。
- ② 徒歩通学班で熱中症の症状が出た場合について対応するか児童・生徒らに指導は。
- ③ 熱中症予防は「命」を守る重要な施策です。

熱中症対策

熱中症に有効とされる予防具の購入費を負担する考えは。



小学校の登校班

教育長

- ① 国・県より熱中症事故の予防についての依頼に基づき、帽子の着用、水筒・ハンカチ・タオルの携行、十分な水分補給、休憩しながらの登下校について学校より指導しています。
- ② 通学班の中で体調不良の訴えがあった場合は、直ぐに休憩し水分補給を行い、近隣の民家等へ助けを求めるよう学校より指導しています。
- ③ 家庭と学校との連携

の元、規則正しい生活や、適切な水分補給、睡眠、食事等について子どもたちに指導していきます。熱中症の初期対応としては、早期の水分・塩分補給、体温の冷却が効果的とされており、ある程度の塩分補給剤や保冷剤等を学校で用意し、子どもたちの体調管理に取り組みたいと考えています。予防具の購入費の負担については予定しておりません。

被曝問題

責任を持つ担当者を置くべき

町長／放射線相談室などで不安解消にあたって

阿部

放射能汚染のことは環境防災課、被曝のことは保健福祉課が業務範囲としているが、外部被曝も内部被曝も環境中の汚染と切り離して捉えることはできない。また、大気中にだけチエルノブイリ原発事故の2倍以上もの核種の放出量が現実であり、当町はセシウムだけで普通に数十万Bq/m³、どこでもこの範囲に桁違いに危険な核種の微粒子を吸い込むが知れない環境で、ここに住民の帰還を進めておきながら、未だに役場職員に知識の積み上げがない。現実をほとんど理解していない。町長の議会答弁もこの3年半毎回のようになんちがんな言説の繰り返しである。放射能汚染・被曝の問題につ

町長

「被曝問題の担当者を置くべき」については、被災自治体は、国の指導、助言のもとに、除染や健康など放射能に関する事業に取り組みたいです。放射能汚染・被曝に関して、環境省が行う除染並びに福島県が行う県民健康調査において、町は、国・県関係機関と連携し、放射線相談室などを立ち上げ、町民への健康不安解消に努めています。放射能汚染・被曝に関する専任担当を配置する予定はありません。

町ホームページ

閲覧しやすい環境に整備を

町長／町民の要望により改善している

阿部

- ① 以前は「議会だより」がPDFで重かった。今ではFlash版、HTML版、アプリ版に変わったのだが、それぞれ1冊分の大体のバイト数は。
- ② 動作確認環境のOSはMacintoshは6年前のOS9までしか対応と書かれていない。契約企業の側では作業確認をこなさな

町長

- ① 「議会だより」のFlash版、HTML版、アプリ版のそれぞれの1冊分におけるページの総データ容量は、「議会だよりNo.139号」をサンプルとした場合、Flash版10・6MB、HTML版31・7MB、アプリ版23・6MBとなっています。
- ② 「議会だより」の動作確認環境はMacOS 10.10以降の場合、HTML版が推奨閲覧環境になります。契約企業においてホームページ内の動作確認は実施しています。

権限・責任

所在を明確にせよ

町長／誠心誠意業務を遂行する

阿部

法律や町の条令にない様々なことを実質的に現場職員が決めている。仮設住宅では単身者なら身一つで避難した人も津波のために家財道具を抱えた人にも四畳半を割り当てた。実情に沿って割り当てを欲しているという声は常にあった。何事も当初には考えの及ばなかった問題は常に出て来る。

町長

① 町は町民からの様々な意見等に対し問題解決に努め適切な行政執行に取り組んでいます。職員は、誠心誠意職務に精励しています。

阿部

- ② 町は議会の議決をもって業務を遂行しており、行政執行についての最終責任者は町長です。
- ③ 広野町除染等に関する検討委員会は各分野の研究者6名により構成されています。

阿部憲一 議員





渡邊正俊 議員

新しいハザードマップ作成を

町長／今年度内早急に作成する

渡邊

①県は、3月20日、東日本大震災の津波を受けた、沿岸10市町全域を対象に見直しを進めていた、千年に一度程度とされる東日本大震災の断層モデルと、房総沖を波源とする茨城県モデルを想定。満潮時の海面潮位等を考慮し、東日本大震災の津波浸水面積を3割程度上回る新たな浸水想定区域を公表しました。これを受けて新た

なハザードマップを作成して防災、減災の意識の周知に努めるべきでは。

町長

今年3月、県の公表された津波浸水想定区域図のデータを基に、津波災害と土砂災害を含めた各種災害に対応する総合的な防災ハザードマップを今年度内早急に作成します。

登下校

通学路の安全性は

教育長／保護者・警察と協力し安全確保



渡邊

①川崎市において、5月28日に発生した殺傷事件を受け、県教育委員会は県内市町村教育委員会に児童生徒の登下校時の安全確保を求める緊急通知を出しましたが、町の対応は。②県立ふたば未来学園の生徒の通学路について伺います、広野駅から、または寮から学園への通学路は指定されておりますが、また通学路の安全点検は実施しましたが、町として対応したこと等対策を講じたことがあったのか。

教育長

町は、事件発覚後、直ちに小学校・中学校へ連絡し子どもたちの下校における安全の確認を指示しました。小学校では「知らない人には、ついて行かない・車には乗らない・大声を出す・すぐに逃げる・知らせる」とを再度子どもたちへ

町長

県立ふたば未来学園の生徒の通学路は、指定された通学路はありますが、通学路の安全点検を執り行い、街路灯の球切れ等の修繕を行い、新たに防犯灯を3カ所に設置し、通学路の安全整備を図りました。

町は、福島県警及び、広野町警戒パトロール隊、富岡地区防犯指導隊、広野分隊の協力のもと、通学時間帯のパトロールを強化し、子どもたちが集まる場所を重点に実施しています。

工事請負契約

広長・久保田線道路新設舗装工事

駅西側への避難を可能とするほか、一般交通の分散化を図り、地域住民の交通の利便性向上と安全で快適な環境を確保をする広長・久保田線道路新設舗装工事の契約締結を可決しました。

工事の名称	広長・久保田線道路新設舗装工事	工期	着工 令和元年5月16日 完成 令和2年3月31日
工事場所	広野町大字下北迫字折返地内他	請負者	西本建設株式会社
工事請負代金	7,722万円		

令和元年5月15日に第2回臨時会を開きました。ここでは、広長・久保田線道路新設舗装工事の工事請負契約と4件の専決処分について全会一致で可決・承認しました。

要望活動

“復興・再生から創世へ”支援を要望

復興庁・東電へ要望書を提出

令和元年6月6日、7日の2日間にわたり、町と議会合同で関係省庁の大臣、政府与党の国会議員、東京電力ホールディングス(株)、(株)JERAに対して、要望書を手渡しました。



経産省での要望活動

【要望先】 復興大臣、環境大臣、経済産業大臣、自由民主党、公明党

【要望事項(抜粋)】

- ・復興推進体制の継続について
- ・「防災拠点・道の駅ひろの」(仮称)の整備への財政支援について
- ・JR広野駅周辺整備について
- ・保険税(料)及び一部負担金等の免除に対する財政支援について
- ・高速道路無料措置の継続について
- ・放射線健康対策について
- ・放射性トリチウム水の処分を巡る問題について
- ・農産物風評払拭への支援について
- ・スクールバスの運行支援の継続について

【要望先】 東京電力ホールディングス株式会社、株式会社JERA

【要望事項】

- ・広野火力発電所の発電規模の維持と運転再開について
- ・広野町と(株)JERAとの協調関係の構築について
- ・関連企業の事業所及び居住の町内への設置について

広報委員会
視察研修

広報コンクール奨励賞受賞
兵庫県市川町議会に学ぶ



市川町役場庁舎

より良い議会だよりをめざして

市川町議会広報編集委員会は議員定数12の中から半数の6人で編成し、編集方針を「小、中学生にも読んでもらえるような、親しみやすいものとする。」と定義づけ、定例会ごとに年4回、議会広報を発行しています。編集については委員全員で取り組み、参考にすべき点としては、「フルカラーであること」、「町民の参加企画を要所で掲載していること」、「写真を効果的に使用していること」などが上げられ、特に表紙の「いちかわ」の文字を各号募集して小学生に書いていただいた物を掲載していることや、フルカラーであることで非常に良く写真の効果を最大限に引き出していることなどが、工夫されている点であり、当町においても、今後の議会だよりの編集に大変参考となる研修となりました。



また、広報誌を編集する過程での課題や解決策についても意見を交換し、これからの議会広報誌の重要性、必要性等について相互理解を得ました。

議会映像配信 始めます

9月定例会一般質問
インターネットで配信予定

議会では、議会をより多くの方にご覧いただくため、議会の映像配信を計画してまいりました。

今年度、議場の音響・映像設備を更新し、撮影した議会映像をインターネット配信することになりました。

令和元年第3回定例会(9月議会)では各議員の一般質問の様子を配信する予定です。



アクセス方法

映像配信
ページへ

議会映像配信
をクリック

ホームページの
議会をクリック



！注意！

- ※画像は計画段階のものです。現在のホームページにリンクはありません。
- ※動画配信時期やアクセス方法等は変更となる場合がありますのでご了承ください。
- ※配信予定の映像は広野町の公式記録ではありません。
- ※配信映像の著作権は広野町議会に属します。無断での転載や改編はできません。

傍聴においでください



次回の定例会は9月です

傍聴の手続きは、議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名を記入するだけです。お気軽に傍聴にお越しください。

また、9月の定例会では新しい音響・映像設備を使用し、終了後は記録した映像の配信を予定しております。



録音機器の持ち込み禁止、携帯電話のマナーモードへの切り替えにご協力ください。

平成31年4月1日～令和元年6月30日

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票

※議長は採決に加わりません。

○：出席 ×：欠席 △：遅刻、早退 -：員外 申：申事 研：研修 公：公務 病：病気等

出欠状況

Table of meeting attendance records. Columns include Date, Day, Meeting Name, and attendance for 10 council members (阿部憲一 to 塩史子). Summary rows show total attendance and meeting counts.

令和元年6月 第2回定例会（第2日目） 議決日：6月14日

審議結果

Table of resolutions. Columns include Resolution Number, Title, Decision Result, and voting status for 10 council members. Includes 33 resolutions.

ま ちかど インタビュー

ふたば未来学園にカフェ開店 「ふう」のオススメポイントは何?

令和元年6月17日、ふたば未来学園内にカフェ「ふう」がオープンしました。

ふたば未来学園の生徒だけでなく、住民の方も自由に利用でき、多くの利用者の交流と憩いの場としての活躍が期待されます。

開店して間もないカフェ「ふう」のオススメポイントをお客さん両方の視点から伺いました。



是次 美優さん
(上北迫)

カフェ「ふう」は、生徒が経営母体となつて運営しています。多忙な毎日ですがお客さんの破顔一笑する姿を活力にして頑張っています。

さて、ここではメニューを少しだけ紹介します。今は私たちの開発したふうスペシャルなどの冷たい飲み物が人気となっています。ケーキ類も好評です。その他、地元産の果物を使用したお菓子も販売しています。これからさらにメニューを考案していく予定です。皆様のご来店をチーム一同お待ちしております。



磯辺 吉彦さん (下北迫)

カフェ「ふう」オープンから20日余りですが、町内にカフェという名のお店が無いことも手伝って、既に7回ほど利用させていただきました。高校生が運営するカフェ、しかも校内にあることが特別な空間ですが、気軽にふらつと行けて珈琲が飲め、時間帯によっては高校生とも交流ができ、10歳ぐらい若返ったかのような素晴らしい時間を提供していただけるカフェ「ふう」は私のお気に入りです。

編集後記

昨年も一昨年も思い起こせば空梅雨だったような気がします。それに比べ今年には本当に梅雨らしい梅雨となりました。嬉しいような悲しいような、複雑な気持ちになります。しかし作物にとつてはこの季節の雨はとても大切な自然現象でもあります。そのお陰で春に植えた田んぼの稲草も見違えるほど丈が伸び秋の稔りをめざして風にそよんでいます。

2019年も早くも7月になってしまいました。今年には年明けの1月1日のお祝い、そして皇位継承による平成から令和になったお祝いと二度新しい年を迎える喜びを体感しました。令和の時代が災害のない平和な時代となり、若者が夢の持てる世の中になればと願っています。

議会も次の9月定例会より映像配信を始めます。各議員の質問等が皆様のスマホ等で観ることが出来るようになる予定です。市民の皆様身近な議会をめざして努力して参ります。今後とも議会に対するご理解と協力を宜しくお願いいたします。

(塩 史子)



涼しげなアガパンサス

次の定例会は9月です

- 発行・編集責任者
議長 黒田政徳
- 広報委員会
委員長 塩 史子
副委員長 阿部憲一
委員 北郷幹夫
委員 小磯利雄
委員 遠藤 浩